

令和4（2022）年度 国立市立国立第二中学校

二中だより

国立二中ホームページにも掲載：国立第二中学校へアクセス

10月号

令和4（2022）年10月14日

国立市立国立第二中学校

校長 黒田 宏一

国立市富士見台3-30

電話 572-2187

合唱コンクールを終えて

副校長 毛利 亜紀

秋とは思えないほど暑くなった10月4日（火）、新型コロナウイルスのため中止になっていた合唱コンクールを3年ぶりに、開催することができました。どの学年の生徒も初めてづくしで手探りの取組でした。また、私たち教員にとってもそれは同じでした。少しでも安全で安心な合唱コンクールを開催したい、密な場所で昼食を食べることのリスクを避け、3年生のひたむきに努力する姿を後輩たちに見せたいなどの思いから、早めのお弁当を学校で黙食し、全校生徒が歩いてホールに移動することにしました。

2学期のスタート後、感染拡大防止の理由から、増加傾向であったため中間考査を1週間遅らせました。その影響で、生徒たちの合唱練習の時間が例年よりもさらに短くなりました。また、感染症対策に十分配慮しながらの制約の多い練習でもありました。

このような限られた時間・環境の中でしたが、各学級が一つの目標に向かい、よりよい表現を求めて工夫しながら練習をしました。学級の中には、音楽が苦手、人前に出るのが苦手、という人もいました。しかし、「目標に向かう」という学級の雰囲気、苦手な人たちを支えてくれたと思います。各学級の実行委員を始めリーダーの皆さんのお陰です。苦手だった皆さんも、本番を終え、きっと頑張ってきた良かったと思えたはずです。

合唱コンクール当日は、全ての学級が積み重ねてきた練習の成果を十分に発揮し、一人一人が精一杯歌うことができました。音楽は、瞬間芸術とも言われており、その場、その瞬間でしか感じるできない感動があります。それはたった一瞬で消えてしまう音にける思いから生み出されるものだと思います。一人一人が懸命に声を出して練習をしたこと、辛い思いをしても投げ出さずに向き合ったこと、仲間と協力して表現を工夫したことなど、たくさんの思いが、一つ一つの音に込められていました。この合唱コンクールを通して、生徒たちは一所懸命努力することの大切さや、仲間と共に協力することの素晴らしさと難しさを改めて実感したことと思います。一つのことを創り上げる中で、様々な困難を乗り越え、立派に成長した生徒たちの歌声は、とても凜としてたくましいものでした。

歌い終わった生徒たちの清々しい笑顔からも、これまでの努力が報われた達成感を味わっている様子が伝わりました。この最後まで何かをやり遂げるという経験は、今後の大きな糧となるはずです。

今年度の教育重点目標である「共学」・「共助」・「共生」の姿を見ることができた素晴らしい合唱コンクール。私は、人間の一所懸命な姿は美しい、と改めて感動しました。同時に本校の教育活動をより一層充実させ、この子たちをさらに伸ばしていこうと、決意を新たにしました。

ところで、これまで学校を支えてくれた生徒会役員の任期が終わり、10月から新生徒会がスタートしました。新体制が楽しみです。そして、3年生。1・2年生がこんなに成長しているのは、3年生のお陰です。皆さん方の背中を見ていたからです。日頃の授業から、生徒会活動、学校行事、部活動、たくさんの手本を後輩たちに見せ、バトンをつないでくれています。今回の合唱コンクールにおいても、マスク越しに懸命に歌う姿を、後輩の目に焼き付け、新たな伝統を築いてくれました。

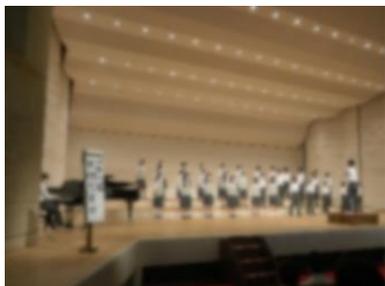
最後になりますが、生徒たちの日々の努力をいつも近くで見守り、支えてくださった保護者の皆様。駐輪場整備、ホールまでの誘導を快く引き受けてくださったPTAの皆様。御多用の中、生徒たちの努力の成果を見に来てくださった地域の皆様。皆様の支えがあったからこそ合唱コンクールを無事に成功させることができました。改めて御礼申し上げます。今後も生徒たちの成長を温かく見守っていただきますよう、お願い申し上げます。

● 「One for all All for one」…

令和元年度の第59回合唱コンクールから、3年ぶりに合唱コンクールを実施することができました。3年生にとっては中学校で初めてかつ最後の合唱コンクールでした。

「One for all All for one」…「一人はみんなのために みんなは一つの目的のために」どのクラスも一人一人がクラスのみんなのために、クラスのみんなが一体となって金賞をめざし、気持ちを込めて歌いあげていました。講評では、校長先生の「どのクラスの合唱も素晴らしく感動しました。ありがとうございます。皆さん、拍手で讃えましょう。」のことに応えて、生徒、保護者の拍手が会場に大きく響き渡りました。PTAの方々には、学校からたましん RISURU ホールまでの生徒の誘導、会場の自転車整備、広報誌の写真撮影など御協力いただきました。10月2日(土)の学校での学年リハーサルも含め、多くの保護者の方に御参観いただきありがとうございました。

(10月4日(火)合唱コンクール(たましん RISURU ホールにて))



1年1組



1年3組



2年2組



3年3組



3年4組

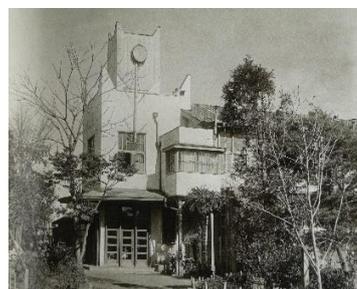


合唱コンクール実行委員

● 丘みはるかす 時計台…

～ タベしずかな 武蔵野の 丘みはるかす 時計台 ～

本校の校歌の一節です。時計台ってどこに？現在の校舎にはありません。平成30年度に挙行した60周年記念式典の記念誌の表紙を飾った旧校舎の写真に大きくそびえ立っています。令和元年度末から今日まで、校歌を斉唱することができていません。今年で創立64年目となります。国立二中のよき伝統・校風を築き上げてきた先人に思いを馳せ、全校で校歌を斉唱できる日を願って、今後も教育活動に全力で取り組んでいきます。



● 「Q-U」とは…

「Q-U」とは「楽しい学校生活を送るためのアンケート」のことです。①やる気のあるクラスをつくるためのアンケート、②いごちのよいクラスにするためのアンケートの2つで構成されています。①は学級の中で認められていると感じているかを問い、②は学級の中で意地悪をされているかを問うアンケートです。「Q-U」を実施することによって、学級集団の状態と今後の学級経営の方針を把握することができます。1回目は5月12日(木)に実施しました。各学級担任が返却された調査結果に基づき、学級集団の状態を把握し、副担任、学年主任、教科担当者、養護教諭、スクールカウンセラーなどと検討した対応策をまとめ、全教員が共通理解のもと、学級経営、学級指導案に役立てています。2回目は10月6日(木)に行いました。結果を基に対処方針の修正を行います。

● 特別支援学級の交流及び共同学習支援員着任のお知らせ

特別支援学級の交流及び共同学習支援員として が10月12日に、特別支援学級の社会科講師の が10月13日に着任しましたのでお知らせします。

10月の予定

- 18(火) 2年 職業講話(ハローワーク) ⑤⑥
二中STEP(16:00~17:30)
- 19(水) 国立市小・中学校合同授業研究会 公開授業(教員)13:35~ ①②カット
- 20(木) 2年 職業講話(経済同友会) ⑤⑥ SC相談日
- 21(金) 第2回学校評議員会 16:00~
- 24(月) 3年 三者面談始 11月1日(火)まで
- 25(火) 2年 貧血検査AM 二中STEP(16:00~17:30)
- 26(水) SC相談日 二中STEP(15:00~16:30)
- 27(木) 2年 貧血検査AM予備 SC相談日

11月の予定

- 1(火) 3年 三者面談終
- 2(水) SC相談日
- 3(木) 文化の日
- 7(月) 朝礼 安全指導
3年卒業アルバム写真撮影(学年・クラス⑥部活動(放課後))
- 9(水) 国立市小・中学校合同授業研究会 公開授業(教員)13:35~ SC相談日
- 10(木) SC相談日
- 14(月) 期末考查1日目(①英語、②国語、③技・家(2,3年))
- 15(火) 期末考查2日目(①理科、②数学、③美術(1,3年))
- 16(水) 期末考查3日目(①社会、②音楽、③保体)